

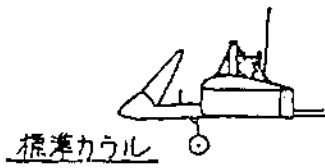
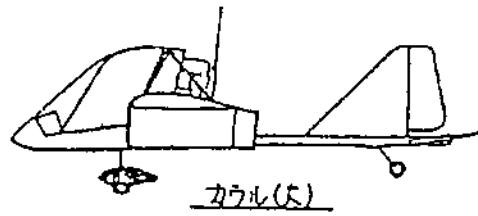
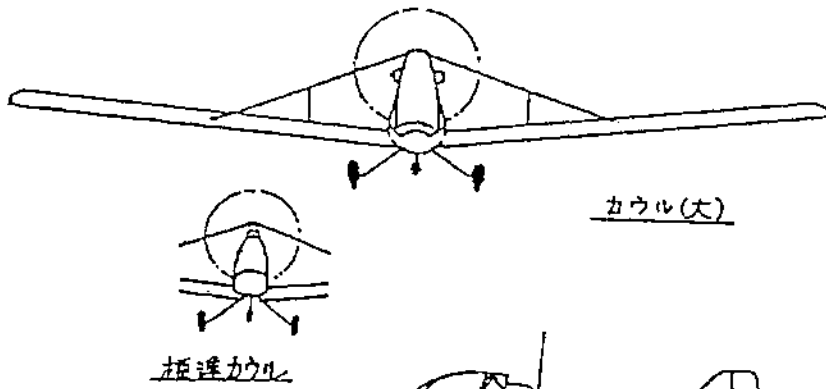
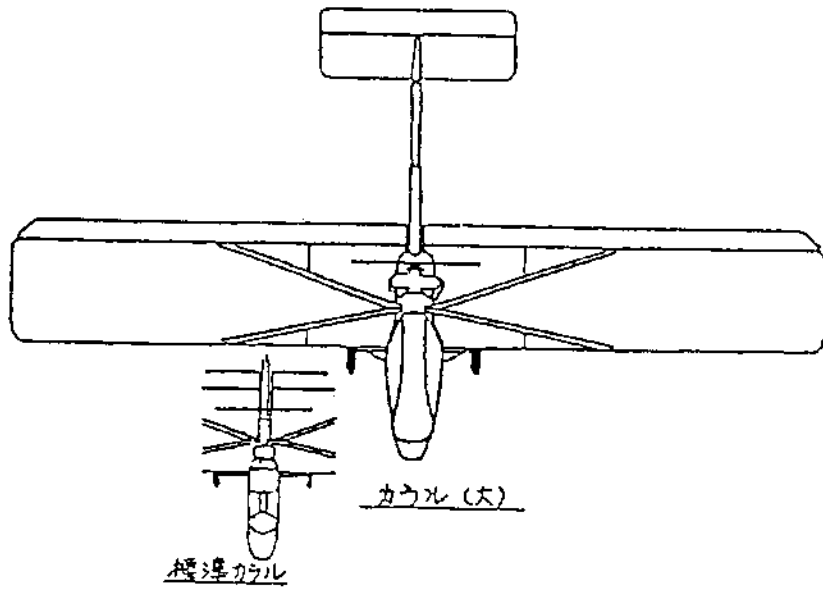
型式番号	JA90-RD-007
発行年月日	1990年 3月 31日

山陽鉄工式 EX-03C PUFFIN LT50型



超軽量動力機型式仕様書

型式名	山陽鉄工式 EX-03C PUFFIN LT50型				
種類	舵面操縦型(3舵式)単座 陸上型	型式番号	JA90-RD-007		
製造者名	山陽鉄工株式会社				
製造者住所	岡山県倉敷市片島町1010-1				
仕 様					
寸 度	全幅	9.33 m	面 積	主翼面積	13.60m ²
	全長	5.56 m		水平尾翼面積	2.00m ²
	全高	1.70 m		垂直尾翼面積	1.20m ²
	車輪間距離	3.13 m			
	車輪幅	1.39 m			
重 量	最大重量	223.5 kg	重 心	最大重量重心位置	37.0 cm
	自重(実測値)	130.0 kg		自重重心位置	70.5 cm
	フロート又はその重量	-kg	飛行性能(状態 標準状態に於ける値)		
	非常用パラシュートの重量	-kg			
	非常用フロートの重量	-kg	失速速度 V _s	43km/h	
	最大搭載量	93.5 kg	離陸滑走距離	34 m	
	最大パイロット数	1名	着陸滑走距離	47.5 m	
	最大パイロット重量	79.5 kg	最大上昇率	5.2m/sec	
	最小パイロット数	1名	滑空比	7:1	
	最小パイロット重量	36.0kg	設計運動速度V _A	86km/h	
	最大燃料重量	19ℓ 14kg	超過禁止速度V _{NE}	115km/h	
	最大滑油重量	-ℓ -kg			
ICL-118B-89 付録4に規定する翼面荷重					9.56 kg/ m ²
発動機の型式及び基数		ゼノア G50		1基	
発動機の減速の方法及びスタート方式		ベルト減速方式, リコイルスターター方式			
プロペラの型式及び基数		直径×ピッチ(54"×24~30")		1基	
搭載機器(機体に固定されている搭載機器)					
内 容	大気速度を計測できる機器の型式及び数		TKK式 JB-14K型	1個	
	高度を計測できる機器の型式及び数		TKK式 JA-76MK型	1個	
設計荷重倍数 +4.0, -1.6					
備 考 ・本型式機には、標準ノーズカウル、ブレーキ、車輪ストッパーが装備されている。 ・本型式機には、大型ノーズカウルが装備されている機体がある。					



三面図



正面写真



操縦席写真